（様式2） 実行計画管理シート

事業名	126	特別史跡百済寺跡再整備事業	部・課	社会教育部　文化財課

総合計画との関係	基本目標等		地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち
	施策目標等		19　地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		4　人々が交流し、賑わいのあるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		
	施策目標		
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針	○	国の特別史跡である百済寺跡については、憩いと親しみあふれ、古代寺院の景観を体感できる史跡公園とするため、西面回廊の整備を行う。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	市内の貴重な歴史文化遺産を活用し、まちへの愛着を育むため、整備後40年以上が経過している「特別史跡百済寺跡」について、抜本的な遺構保存工事と合わせ、憩いの場となる史跡公園としての再整備を進める。　概算総事業費:7.2億円

取り組み状況

これまでの取り組み状況		・平成27年3月に報告書刊行 ・実施設計の完了 ・支障木の伐採 ・外郭築地塀復元基本設計着手 ・寺域北半（僧院・西北院）整備工事・施工監理
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・堂塔院西側の整備 ・文化財収蔵庫の解体
	実績（評価）	・文化財収蔵庫の解体 ・堂塔院基盤整備 ・西面回廊に礎石レプリカを設置 ・外郭築地塀復元基本設計作業中 ・支障木の伐採
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	・堂塔院東側の整備
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	・東門周辺アプローチ施設を含む寺域東辺の整備 ・外郭築地塀の実施設計 ・東面外郭築地塀及び各種案内板等の設置 ・南面外郭築地塀の立体復元工事
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	整備スケジュールの見直し ・工事着手後、雨水排水設備工事において設計変更が必要となったことや、樹木の抜根作業が想定以上の作業量となったほか、化学物質過敏症対策のため舗装に使用する材料の見直しに日数を要したため、工事の一部を28年度に繰り越す。 ・外郭築地塀復元の基本設計において、基底部の幅に時間を要し、遅れを生じている。		
今後の対応	今後のスケジュールの見直しを行い、完成に向けて進めていく。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
旧田中家鋳物民俗資料館等と学校教育との連携行事参加者数	○		4478	4656	3726		完了		5150	人
指標の説明										
旧田中家鋳物民俗資料館及び枚方宿鍵屋資料館の市内小学校の団体入館者数及び資料館職員が市内小学校に出向いて行う出前講座の受講者数			※旧田中家鋳物民俗資料館は耐震工事等でH28年10月からH29年9月末まで休館中							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
事業の進捗状況			実施設計の完了	造成工事着手、発掘調査の実施	堂塔院の基盤整備				整備の完了	
指標の説明										
再整備事業の進捗状況										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	80,201	23,611					56,590
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）